

農薬使用時安全性検討会議事要旨

1. 日時：平成21年7月30日（木）14：00～17：05
2. 場所：独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部 小会議室
3. 出席：赤堀委員、遠藤委員、田中委員、降矢委員（座長）、三瀬委員（50音順）

（事務局）：独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部

今回は、バチルス ズブチリス HAI-0404 株、イソチアニル、ジメテナミドP、ピリフルキナゾン、ピリミスルファン、S-メトラクロール、テフリルトリオン、ベノミル、メソミル、バリダマイシン5%・フェリムゾン30%水和剤及びベノミル15%・メプロニル60%水和剤の農薬使用時安全性の検討を議題として開催された。その要旨は次のとおりである。

議題1 バチルス ズブチリス HAI-0404 株について

- （1）事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- （2）提出された資料を検討した結果、別紙1の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題2 イソチアニルについて

- （1）事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- （2）提出された資料を検討した結果、別紙2の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題3 ジメテナミドPについて

- （1）事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- （2）提出された資料を検討した結果、別紙3の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題4 ピリフルキナゾンについて

- （1）事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- （2）提出された資料を検討した結果、別紙4の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題5 ピリミスルファンについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙5の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題6 S-メトラクロールについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会に初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙6の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題7 テフリルトリオンについて

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成21年3月13日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙7のとおり、前回と同じとすることが適切とされた。

議題8 ベノミルについて

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成20年3月4日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙8のとおり、前回と同じとすることが適切とされた。

議題9 メソミルについて

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成21年3月13日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、別紙9の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題10 バリダマイシン5%・フェリムゾン30%水和剤について

- (1) 事務局より、本薬については、平成21年3月31日付けで新規申請されたが、皮膚感作性試験における高い陽性率について詳細に検討する必要があることから、当検討会に審議を依頼するものであること及び提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、皮膚感作性に関して別紙10の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題11 ベノミル15%・メプロニル60%水和剤について

- (1) 事務局より、本薬については、昭和61年8月7日に登録されているが、今般皮膚感作性試験成績が提出され、皮膚感作性試験における高い陽性率について詳細に検討する必要があることから、当検討会に審議を依頼するものであること及

び提出された資料の概要が説明された。

(2) 提出された資料を検討した結果、皮膚感作性に関して別紙 1 1 の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

その他

次回日程について

次回の農薬使用時安全性検討会は、平成 2 1 年 1 1 月 2 6 日に独立行政法人農林水産消費安全技術センター農薬検査部小会議室にて開催することとされた。

(照会先) 農薬検査部 毒性検査課 荒巻、徳留
電話：0 4 2 (3 8 3) 2 1 4 2

○バチルス ズブチリス HAI-0404 株

(総合評価) 使用上の注意事項

バチルス ズブチリス HAI-0404 株水和剤

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (3) 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (4) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (6) 夏期高温時の使用を避けること。

○イソチアニル

(総合評価) 使用上の注意事項

イソチアニル 3.0%粒剤

かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

○ジメテナミドP

(総合評価) 使用上の注意事項

ジメテナミドP 64.0%乳剤

- (1) 誤飲などのないよう注意すること。
誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせること。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2) 原液は眼に対して刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (5) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (6) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

○ピリフルキナゾン

(総合評価) 使用上の注意事項

ピリフルキナゾン 20.0%水和剤

- (1) 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

○ピリミスルファン

(総合評価) 使用上の注意事項

ピリミスルファン 0.67%粒剤

通常的使用方法ではその該当がない。

○ S ー メ ト ラ ク ロ ー ル

(総合評価) 使用上の注意事項

S ー メ ト ラ ク ロ ー ル 83.7%乳剤

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

ゲザノンゴールド (アトラジン 27.8%・S ー メ ト ラ ク ロ ー ル 26.4%水和剤)

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

○テフリルトリオン

(総合評価) 使用上の注意事項

テフリルトリオン 3.0%粒剤

通常の使用方法ではその該当がない。

エーワンジャンボ(オキサジ クロメリン 2.0%・テフリルトリオン 10.0%粒剤)

(1) 本剤は水溶性フィルムで小包装化されているため、通常の使用方法ではその該当がない。

ただし、濡れた手で触らないこと。

(2) 水溶性フィルム包装が破袋した場合は以下の点に注意すること。

①眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。

②皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。

付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。

③ かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

エーワンフロアブル(オキサジ クロメリン 1.2%・テフリルトリオン 6.0%水和剤)

かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

○ベノミル

(総合評価) 使用上の注意事項

ベノミル 50.0%水和剤

- (1) 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- (2) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (3) 使用の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (4) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- (6) 常温煙霧中はハウス内へ入らないこと。また、常温煙霧終了後はハウスを開放し、十分換気した後に入室すること。
- (7) 公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

○メソミル

(総合評価) 使用上の注意事項

メソミル 45%水和剤

- (1) 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
 - (2) 作業中に、粉末や噴霧を吸い込んだ場合は、薬剤にさらされない場所に移り、安静にすること。薬液を多量に浴びたときには、衣服を脱ぎ、皮膚・眼をよく洗うこと。また、身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
 - (3) 本剤による中毒に対しては、硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されている。
呼吸が困難な場合は気道を確保すること。口移し人工呼吸は行わないこと。
 - (4) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
 - (5) 薬液調製時及び使用の際は、防護マスク、保護眼鏡、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼するとともうがいをすること。
 - (6) 本剤の散布に当たっては危害防止のため、胸の高さ以下の作物に対して下に向けて散布することとし、作物が胸の高さを超える場合は絶対に散布しないこと。
特にたばこでは、草丈が腰の高さの時までに散布すること。
 - (7) 施設内において灌注処理を行う場合は、出入り口、天窓、側窓等を開け、適宜、通気を確保して作業を行うこと。
 - (8) 本剤の灌注処理に当たってはハス口状ノズルを使用すること。また、危害防止のためハス口状ノズルを腰より下にして地面に向けて灌注すること。
 - (9) 被覆中の茶園や施設内など、噴霧のこもりやすい場所での散布は行わないこと。
 - (10) 高温多湿時の長時間作業および疲労時の使用は避けること。
- (12項：鍵のかかる場所に保管すること。)

(総合評価) 使用上の注意事項

ホスクリン (イソキサチオン30%・メソミル15%水和剤)

- (1) 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
 - (2) 作業中に、粉末や噴霧を吸い込んだ場合は、薬剤にさらされない場所に移り、安静にすること。薬液を多量に浴びたときには、衣服を脱ぎ、皮膚・眼をよく洗うこと。また、身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
 - (3) イソキサチオンの解毒剤としては硫酸アトロピン製剤及びPAM製剤が有効であると報告されている。メソミルによる中毒に対しては、硫酸アトロピン製剤の投与が有効であると報告されている。呼吸が困難な場合は気道を確保すること。口移し人工呼吸は行わないこと。
 - (4) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
 - (5) 薬液調製時及び使用の際は、防護マスク、保護眼鏡、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼するとともうがいをすること。
 - (6) 本剤の散布に当たっては危害防止のため、胸の高さ以下の作物に対して下に向けて散布することとし、作物が胸の高さを超える場合は絶対に散布しないこと。
 - (7) 施設内において灌注処理を行う場合は、出入り口、天窓、側窓等を開け、適宜、通気を確保して作業を行うこと。
 - (8) 本剤の灌注処理に当たってはハス口状ノズルを使用すること。また、危害防止のためハス口状ノズルを腰より下にして地面に向けて灌注すること。
 - (9) 被覆中の茶園や施設内など、噴霧のこもりやすい場所での散布は行わないこと。
 - (10) 高温多湿時の長時間作業および疲労時の使用は避けること。
- (12項：鍵のかかる場所に保管すること。)

○バリダマイシン 5%・フェリムゾン 30%水和剤

(評価)

トルファン (バリダマイシン 5%・フェリムゾン 30%水和剤)

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

○ベノミル 15%・メプロニル 60%水和剤

(評価)

シャルマツト (ベノミル 15%・メプロニル 60%水和剤)

- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。